



株 主 の 皆 様 へ

第56期 事業報告書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)



株式会社 理研グリーン

株主の皆様へ

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、平成24年3月31日をもちまして第56期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。



平成24年6月

代表取締役社長 宮田 敏宥

事業の経過及びその成果

当連結会計年度における我が国経済は、東日本大震災の発生による急激な落ち込みから、緩やかな回復の兆しが見られたものの、福島原発事故の影響、欧州の債務危機、円高の継続など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなか、当社グループをとりまく事業環境は、ゴルフ場業界では、入場者数の減少による経営合理化の強化、製紙業界では、東日本大震災の影響や紙需要の減少による減産の継続、また緑化工事業界では、公共・民間工事ともに発注量及び発注金額の減少が続くなど、引き続き厳しい状況下にありました。

このような状況のもと、当社グループは総力を挙げて、地域に密着した営業活動を推進し、主力商品の拡販、販路の開拓及び技術サービスに徹した営業活動を強化するとともに、新剤の上市・拡販ならびに原価の低減、経費の圧縮を図り、連結業績の回復に努めました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は112億7百万円（前連結会計年度と比べ5千6百万円（0.5%）の増加）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億9千万円（前連結会計年度と比べ7千1百万円（32.8%）の増加）となり、経常利益は2億8千6百万円（前連結会計年度と比べ6千3百万円（28.5%）の増加）となり、当期純利益は7千6百万円（前連結会計年度と比べ6百万円（9.0%）の増加）となりました。

対処すべき課題

景気の先行きは各種の政策効果などを背景に、持ち直し傾向が期待されますが、欧州の債務危機や原油価格の上昇及び電力供給の制約や福島原発事故の影響など、不透明な状況にあり、企業の収益環境は依然として厳しい状況が続くと想定されます。

当社グループは、将来に向かって安定的かつ持続的に利益ある成長ができる事業基盤の構築ならびにグループの総力を挙げてシェアの拡大と利益の確保を図ることを経営の基本方針としており、各事業部門の対処すべき課題については以下のとおり取り組んでまいります。

緑化関連薬剤・資材事業部門では、主要需要先であるゴルフ場業界の厳しい経営環境に対応すべく子会社との連携強化による販売基盤を一層高め、地域に密着した積極的な営業活動と収益性の向上に努めてまいります。主要剤である除草剤「ウィーデンWDG」・「サプライズフロアブル」・「トリビュートOD」、殺菌剤「ガイア顆粒水和剤」、殺虫剤「アストロ乳剤」など当社独自剤の更なる定着と拡販ならびに芝用肥料のラインナップを見直し、ゴルフ場ニーズに合致した資材の導入を図ってまいります。また、研究開発部門の強化に努め、新製品の上市を継続的に図るとともに、シェアの拡大に努めてまいります。ゴルフ場等の総合メンテナンス分野については、更なる品質の向上と新規ゴルフ場の受託拡大に努めてまいります。

産業用薬品事業部門では、紙の需要は減

少傾向にありますが、製紙メーカーの品質向上や、生産コスト削減に対する要望はより一層高まっております。当社は、これら要望に合致した提案型営業に徹し、国内外のメーカーとの業務提携を更に強化して、製紙メーカーの工程に適した家庭紙、洋紙、板紙及びパルプ分野への差別化商品の拡販と新規機能性薬品の上市ならびに市場開拓に努めてまいります。

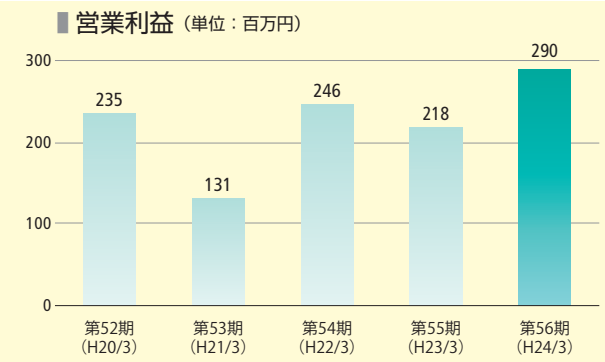
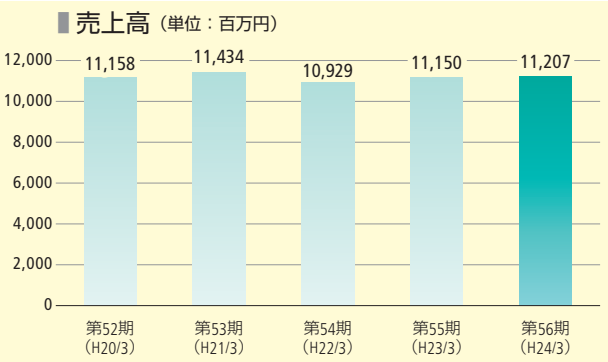
土木緑化工事事業部門では、引き続きゴルフ場関連工事を中心に環境・防災関連工事などの受注対策および新しい工法・技術の開発、普及など他社との差別化に積極的に取り組み、受注高拡大を図るとともに、自社ブランドの緑化資材を有効に活用し、工期短縮、品質向上を図るなど、工事原価管理を徹底し、収益力を高めてまいります。

以上の事業戦略を確実に実行し、全社を挙げて業務改革、改善を図り、徹底したコスト削減に取り組み、業績の向上に努めてまいります。

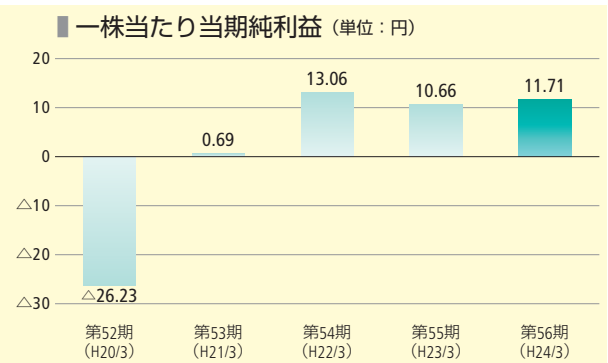
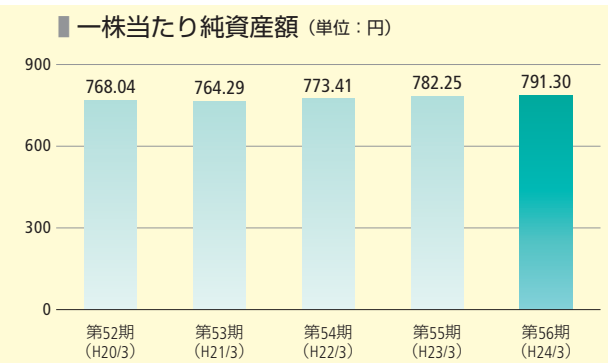
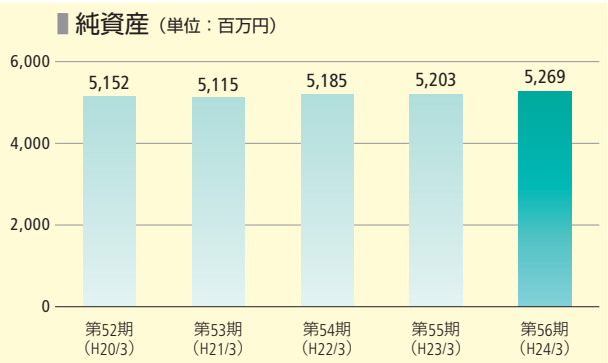
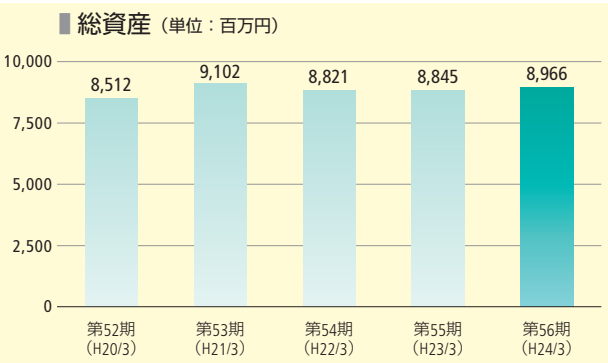
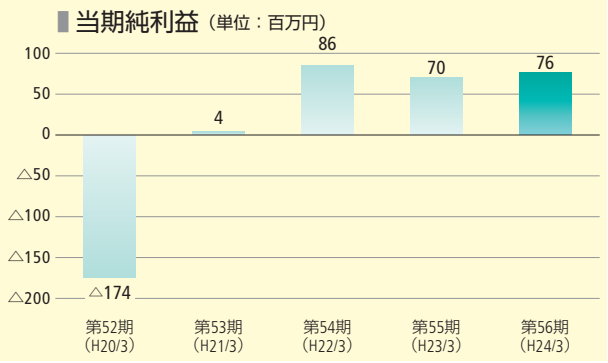
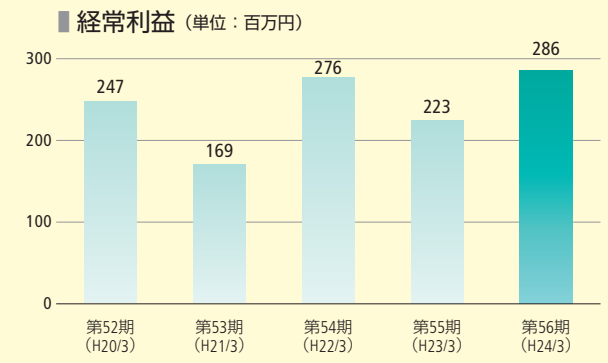
当社グループの企業理念「緑をつくり、育て、守る」ことをモットーに環境関連事業を多角的に展開し、企業価値の一層の向上を目指して引き続き努力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

科目	第52期 20年 3 月末	第53期 21年 3 月末	第54期 22年 3 月末	第55期 23年 3 月末	第56期 24年 3 月末
売 上 高 (百万円)	11,158	11,434	10,929	11,150	11,207
営 業 利 益 (百万円)	235	131	246	218	290
経 常 利 益 (百万円)	247	169	276	223	286
当期純利益又は 当期純損失 (△) (百万円)	△174	4	86	70	76
総 資 産 (百万円)	8,512	9,102	8,821	8,845	8,966
純 資 産 (百万円)	5,152	5,115	5,185	5,203	5,269
1 株当たり純資産額 (円)	768.04	764.29	773.41	782.25	791.30
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失 (△) (円)	△26.23	0.69	13.06	10.66	11.71



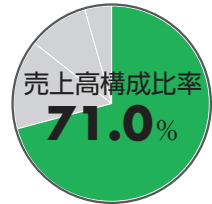
Consolidated Financial Highlights



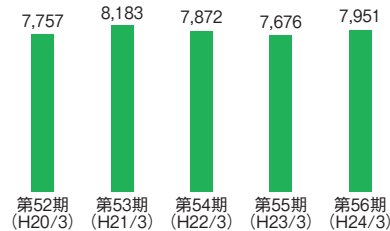
セグメント情報

Segment Information

緑化関連薬剤・資材事業部門



売上高 **7,951** 百万円

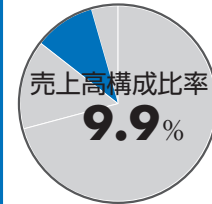


主要需要先のゴルフ場業界は、東日本大震災や福島原発事故の影響により入場者数は減少し、ゴルフ場の収益性が悪化したことにより、経営の合理化はさらに加速し、企業間の競争は一段と激化しました。

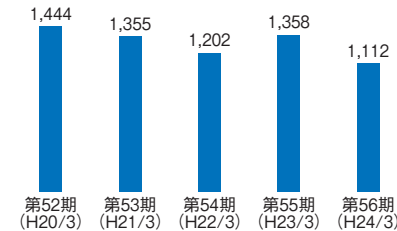
このような状況下、当事業部門は、除草剤では既存剤に加え「ウィーデンWDG」、「サプライズフロアブル」、「トリビュートOD」が堅調に推移するとともに、抑草剤「ショートキープ液剤」、殺菌剤「ガイア顆粒水和剤」などの独自商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は79億5千1百万円と前連結会計年度を2億7千4百万円（3.6%）上回りました。

土木緑化工事事業部門



売上高 **1,112** 百万円



緑化工事業界は、公共工事、民間工事ともに事業の見直しや予算の削減、事業費の圧縮等により、受注は大幅に減少し、企業間の価格競争は、ますます激化してきております。

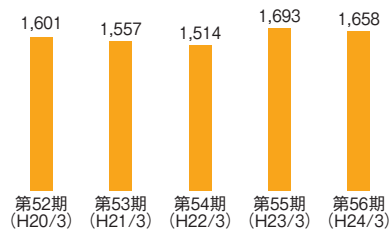
このような状況下、当事業部門は当社技術を生かしたゴルフ場関連工事を中心に、校庭緑化工事、スポーツ施設の人工芝工事などの受注獲得に努めました。

この結果、当事業の受注工事高は12億4千6百万円と前連結会計年度を9千万円（6.8%）下回りました。また、完成工事高は11億1千2百万円と前連結会計年度を2億4千5百万円（18.1%）下回りました。繰越工事高は3億5千9百万円と前連結会計年度を1億3千3百万円（59.0%）上回りました。

産業用薬品事業部門



売上高 **1,658** 百万円

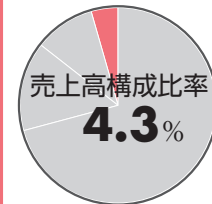


主要需要先の製紙業界は、依然として、洋紙、板紙などの国内紙需要の減少に対応した生産調整が続くなど、事業環境は引き続き厳しい状況にありました。

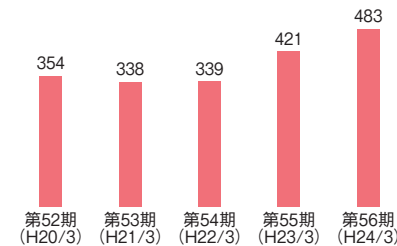
このような状況下、当事業部門は、製紙工場向け新製品及び新規需要先の開拓に傾注し、現場に密着したテクニカルサービス営業に努めました結果、主力剤の家庭紙向け薬剤と異物除去剤の販売は伸張しましたが、殺菌・防腐剤の販売は減少しました。

この結果、当事業の売上高は16億5千8百万円と前連結会計年度を3千4百万円（2.1%）下回りました。

その他事業部門



売上高 **483** 百万円



その他事業は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などを行っております。

保険代理業・リース業は、引き続き厳しい環境にありましたが、堅調に推移しました。また食品添加物分野は、新規顧客の開拓と原価管理の徹底により、好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は4億8千3百万円と前連結会計年度を6千1百万円（14.7%）上回りました。

連結財務諸表

●連結貸借対照表 単位：千円

科目	当期(第56期) 平成24年 3月31日現在	前期(第55期) 平成23年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,099,972	5,937,582
固定資産	2,866,142	2,908,368
有形固定資産	1,570,197	1,524,600
無形固定資産	111,389	125,843
投資その他の資産	1,184,555	1,257,924
資産合計	8,966,114	8,845,951
負債の部		
流動負債	2,685,076	2,525,621
固定負債	1,011,579	1,116,380
負債合計	3,696,655	3,642,002
純資産の部		
株主資本	5,132,719	5,089,045
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,732,966	2,688,956
自己株式	△31,526	△31,190
その他の包括利益累計額	59,009	44,626
その他有価証券評価差額金	59,009	44,626
少数株主持分	77,730	70,277
純資産合計	5,269,459	5,203,949
負債・純資産合計	8,966,114	8,845,951

Consolidated Financial Statements

●連結損益計算書 単位：千円

科目	当期(第56期) 平成23年 4月 1日から 平成24年 3月31日まで	前期(第55期) 平成22年 4月 1日から 平成23年 3月31日まで
売上高	11,207,009	11,150,525
売上原価	8,336,625	8,373,569
売上総利益	2,870,383	2,776,956
販売費及び一般管理費	2,580,145	2,558,444
営業利益	290,238	218,511
営業外収益	16,073	16,021
営業外費用	19,419	11,327
経常利益	286,892	223,205
特別利益	4,495	52,323
特別損失	11,590	7,931
税金等調整前当期純利益	279,797	267,596
法人税等	194,926	190,099
少数株主損益調整前当期純利益	84,871	77,497
少数株主利益	8,048	7,040
当期純利益	76,823	70,456

●連結キャッシュ・フロー計算書 単位：千円

科目	当期(第56期) 平成23年 4月 1日から 平成24年 3月31日まで	前期(第55期) 平成22年 4月 1日から 平成23年 3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,413	93,959
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229,041	△7,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,022	△128,097
現金及び現金同等物の増減額	△430,477	△41,715
現金及び現金同等物の期首残高	1,094,157	1,135,872
現金及び現金同等物の期末残高	663,680	1,094,157

個別財務諸表

●貸借対照表 単位：千円

科目	当期(第56期) 平成24年 3月31日現在	前期(第55期) 平成23年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,457,952	5,399,127
固定資産	2,293,088	2,240,212
有形固定資産	936,880	882,552
無形固定資産	5,595	4,971
投資その他の資産	1,350,612	1,352,688
資産合計	7,751,041	7,639,340
負債の部		
流動負債	2,030,284	1,926,946
固定負債	459,386	468,610
負債合計	2,489,671	2,395,557
純資産の部		
株主資本	5,211,623	5,207,667
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,816,618	2,812,326
自己株式	△36,274	△35,938
評価・換算差額等	49,747	36,115
その他有価証券評価差額金	49,747	36,115
純資産合計	5,261,370	5,243,783
負債・純資産合計	7,751,041	7,639,340

Non-Consolidated Financial Statements

●損益計算書 単位：千円

科目	当期(第56期) 平成23年 4月 1日から 平成24年 3月31日まで	前期(第55期) 平成22年 4月 1日から 平成23年 3月31日まで
売上高	9,072,101	9,196,414
売上原価	7,170,810	7,343,409
売上総利益	1,901,291	1,853,005
販売費及び一般管理費	1,754,665	1,711,697
営業利益	146,625	141,307
営業外収益	19,655	18,679
営業外費用	6,852	852
経常利益	159,429	159,134
特別利益	683	38,019
特別損失	9,829	2,451
税引前当期純利益	150,283	194,703
法人税等	113,178	115,660
当期純利益	37,105	79,042

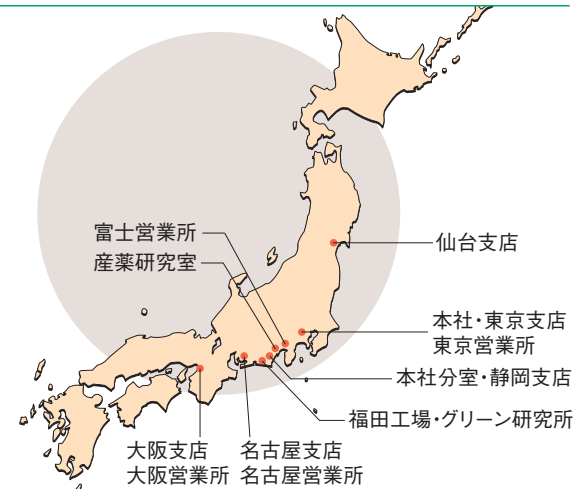


I R情報等に関しては、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.rikengreen.co.jp/>

会社の概要

(平成24年 3月31日現在)

主な事業所



本 社	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8301 (代表) FAX (03) 6802-8303
本 社 分 室	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原551番地 TEL (054) 283-5555 (代表) FAX (054) 284-1769
仙 台 支 店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町一丁目11番1号 (仙台グリーンプレイス) TEL (022) 222-9599 (代表) FAX (022) 267-6505
東 京 支 店	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8943 (代表) FAX (03) 6802-8953
静 岡 支 店	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原551番地 TEL (054) 283-5555 (代表) FAX (054) 284-1769
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄二丁目1番1号 (日土地名古屋ビル) TEL (052) 218-3060 (代表) FAX (052) 218-3061
大 阪 支 店	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1691 (代表) FAX (06) 6871-1811
グリーン研究所	〒437-1218	静岡県磐田市南田伊兵衛新田859番地の1 TEL (0538) 58-1282 (代表) FAX (0538) 58-1714

東 京 営 業 所	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8550 (代表) FAX (03) 6802-8566
富 士 営 業 所	〒417-0047	静岡県富士市青島町180 (加藤ビル) TEL (0545) 57-3783 (代表) FAX (0545) 57-3784
名古屋営業所	〒486-0838	愛知県春日井市弥生町字松本1522番地 (王子テックセンター内) TEL (0568) 89-5771 (代表) FAX (0568) 89-5772
大 阪 営 業 所	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1691 (代表) FAX (06) 6871-1811
産 業 研 究 室	〒424-0053	静岡県静岡市清水区渋川100 (クミアイ化学工業㈱内) TEL (054) 348-9010 (代表) FAX (054) 348-9012
福 田 工 場	〒437-1213	静岡県磐田市塩新田432番地の3 TEL (0538) 55-5108 (代表) FAX (0538) 55-5104

主な子会社

良地産業株式会社	所 在 地	山口県下関市
	資 本 金	90百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
株式会社理研メンテ	所 在 地	静岡県静岡市
	資 本 金	30百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	薬剤散布請負事業及びゴルフ場メンテナンス 請負事業
浅田商事株式会社	所 在 地	東京都台東区
	資 本 金	22百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
イハラ代弁株式会社	所 在 地	静岡県静岡市
	資 本 金	12百万円
	出 資 比 率	58.4%
	事 業 内 容	保険代理業及びリース業
中部リケン株式会社	所 在 地	岐阜県可児市
	資 本 金	10百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業

Corporate Data

会社概要

商号	株式会社理研グリーン (英文：RIKENGREEN CO.,LTD.)
本社所在地	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)
創立	昭和32年 6 月
資本金	1,102,428千円
上場取引所	大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード)
従業員数	140名
主要な事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売 製紙用・産業用薬剤の販売 緑化・造園工事

〔取締役及び監査役〕

地位	氏名
代 表 取 締 役 取 締 役 会 長	菊 島 昭
代 表 取 締 役 取 締 役 社 長	宮 田 敏 宥
常 務 取 締 役	細 川 寛 治
取 締 役	新 谷 博 道
取 締 役	影 山 栄
取 締 役	大 石 基
取 締 役	永 田 克 巳
取 締 役	上 田 一 誠
取 締 役	石 原 英 助
常 勤 監 査 役	伊 織 新 一
監 査 役	高 橋 軍 治
監 査 役	杉 山 辰 雄
監 査 役	中 島 正 成

株式の状況

(平成24年 3月31日現在)

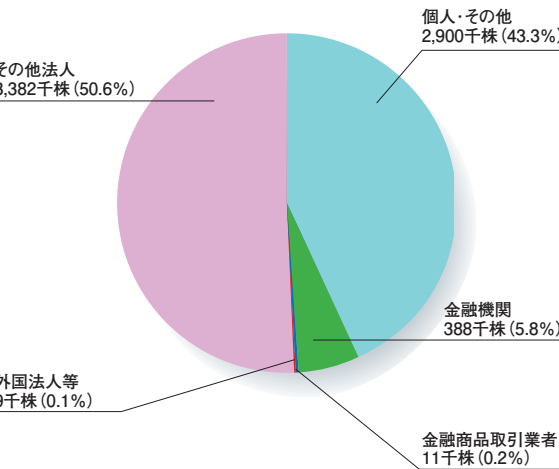
株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	6,691,300株
株主総数	835名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
クミアイ化学工業株式会社	1,913,469	29.2
イハラケミカル工業株式会社	466,912	7.1
イハラ建成工業株式会社	450,604	6.9
ケイ・アイ化成株式会社	266,200	4.1
柴 崎 一 好	226,000	3.4
理研グリーン従業員持株会	181,488	2.8
共栄火災海上保険株式会社	121,000	1.8
長 澤 の り	110,000	1.7
株式会社三菱東京UFJ銀行	80,100	1.2
株 式 会 社 ク ミ カ 物 流	79,000	1.2

(注) 当社は、自己株式130,281株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については3月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告をする一定の日
配当受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 各種お問い合わせ ☎ 0120-232-711 インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場取引所	大阪証券取引所JASDAQ（スタンダード）
証券コード	9992
単元株式数	1,000株
公告の方法	電子公告（当社ホームページに掲載） ※やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載。



株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)
TEL.03 (6802) 8301 (代表) <http://www.rikengreen.co.jp/>

